いまかね教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.２２９
令和８（２０２６）年１月２９日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦



教育委員リレーエッセイ

『　正確な情報とは？　』

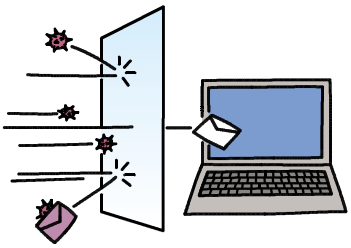
今金町教育委員　　永井　章

　正確な情報、不正確な情報、又は正しい情報、嘘の情報などなど、人それぞれの受け取り方によって情報はいろいろと性格が変わってくると思います。
　そして、今は本当に多種多様な情報であふれかえっています。

　出所が確かな情報は正確であるとは思うのですが、出所がよくわからない情報などは、よく注視してみるとどこからその情報を入手し知ったのか？または聴いたのか？などなど、あやふやな情報がたくさんあることに気づきます。中には本当のような情報を AI が作っていたというものもあるのではないでしょうか？

　では正確な情報を見極めるにはどうすればいいのでしょうか？
　私が考えるには、自分自身が正確だと判断できるスキルを身につけることが第一と考えます。そして、そのスキルを身につけるにはどうすればいいのでしょうか？
　まず初めに、いろいろな人と直接関わりながら意見を聴いたり、話したりしてたくさんの情報を蓄えることが必要と思います。
　次にその蓄えた情報を自分の中で正確だと判断できるまで、何回も何回も繰り返し思考し考察していくことが必要であると思います。
　そうすることによって正確な情報を見極めるスキルを身につけることが出来ると思うのですが、みなさんはどう思いますか？

　このように私は考えたのですが、正確な情報を見極めることは、そうそう簡単には出来ないことだと思いました。
　そして、簡単にいろいろな情報を手に入れることが出来る時代だからこそ、正確な情報だと判断出来るようになるまで凡事徹底、切磋琢磨していきたいと思います。



新年に期待して



　雪明かり灯る本格的な白い季節がやって来ました。気温も低く、文字通りのパウダースノーを楽しんでいる方も多いことでしょう。雪かきをする身にとってはちょっと多いかなあ(^_^;)
　令和８年を迎えました。自分にとっては期待と楽しみしかありません。ここ数年はちょっと重かったので･･･。救いは「人」です。
　教育行政にとって大事な仕事は「人を育てる」ことなのだと押さえています。
　今金町の財産は人の良さです。子どもたちも素直な子ばかりです。だからこそ必要なことは礼節です。日本人の美徳、道徳性、謙虚さ、規律性だと私は考えています。
　かつて教育で、世界に通用する国際人の育成を掲げた時代に「自己主張できる人材」を前面に打ち出したことがあります。今それは一段上がり、「自信に裏付けされた謙虚さ」に国際人としての人間的魅力が見出されています。
　SNS が自由にものを言える、表現できるこの国は幸せです。ただ、名乗りもしない発言者の根拠のない思いの独り歩き、言った者勝ちの世は是正していかねばなりません。正しいものは正しい、おかしいものはおかしいと自由に言える世界を続けなければならないのです。
　「教育の力でも今金町を元気に」その鍵は包摂性にあります。多様性は個々です。それらを受け入れられる温かくて広い集団性のある町へ。２０年後の幸せを見据えて。２月がやって来ます。